

武内 清様

浜町から風の便りをお送りします カメムシが種族の弥栄に励む姿が見られる季節になりました 稲毛ではいかがでしょうか ということでカメムシ特集です

お送りいただいた冊子に目を通して 市川学園図書館でのことを思い出しました 当時は 教科書の説明と黒板が中心の教え方でした 図書館が 当時の言い方で「視聴覚教育」の器材や資料を集め 利用に役立てていました スライドや8ミリフィルム、レコードなどが主で テレビ、ビデオがやっと手頃な価格で用意できるようになった頃です 図書館に 視聴覚器材を置いた視聴覚室や 英語教育のためのランゲージラボラトリー (L.L. と称していました) を設置し、先生方に活用を勧めました ティーチング・マシンと呼ぶ機械もありました

具体的に教科書と結びつけた宣伝をしなかったためもあると思いますが 授業で活用する先生は限られました 教科書片手にしゃべり 板書する方法からそうそう簡単に踏み出せない ということかなと 私自身の試行錯誤を重ね合わせて思い出します 授業での応用例を図書館側が研究して紹介するところまでは手も気もまわらず 器材やそれ用の教材を集めるのが精いっぱい でした

しばらく前に 生徒全員に端末を持たせて 黒板頼みを抜けだせ という施策がよく報道されました 現在は 「紙」も大いに有効だよ という報道を見て 安心したり うなずいたりします

そもそも学校、先生にパソコンをいき渡らせたから 生徒に端末を持たせたからといって だからすぐに使いこなせる ということにはならないでしょう 私の頃の機械のように ON して画面を見せるだけ というわけにはいかないようです まず機械が ON するだけでは済まない 教材の内容がどういうプログラムになっているのか、一人一人に対応できるらしいのですがそのへんの内容を理解し指導者側として対応できるようにしておく必要があるようです 先生は教材研究、授業の準備もままならないほど忙しいということになっています 私の体験した時以上に忙しいらしい とすると 最新の道具だ、教材だ、新しい教育プログラムだ さあ使え とおしつけられても よっしゃ と取り組むのは 機械に強いとか 教育意欲満々で燃え盛っているほんの一部の先生に限られるのではないのでしょうか

もう一点 現場で大きな問題となるのは 機械の故障、不具合についてです スライド・プロジェクターやビデオ・デッキの時代なら ランプが切れた一取り換える、音が途切れる一叩け で済みましたが授業時間が結構つぶれました

IC の時代になるとまるでブラックボックス 調整に授業時間が食われるどころか 授業そのものが成り立ちません こうなると授業のすすめかたウンヌンどころではないでしょう 講習会を2、3回開いたから済むものでもないでしょう

今話題になっている新しい方法は 道具が新しくなるだけ ではないと理解します 導入には それなりの準備時間 たとえば少なくとも数年は必要ではないだろうか

というのが教師のはしくれを経験し挫折した私の思いです 学校とか教育とかということにはトラウマとはいえないまでも深入りしたくない気持ちがあります とは反対に

気にはなりまして たまにはあれこれ考えます
今の現場を知らない者の思い出すまま、筆の進むままのしょうもない繰り言と 笑って
読み捨ててください

ではまた

五月三十一日

江秀章

こども達がのびのびと健康に育ちますように 木々のこどもの写真はいかがでしょうか。
ここまで育ちました。地に落ち、鳥に食われなどして、まだまだ続く艱難辛苦。



黒くなった桑の実を口に入れました。食べるのは初めてなのになぜか笑っちゃうほど懐かしい甘味でした。朝早く桑の葉を刈ってお蚕様の上に並べる様子を見ているヒデちゃんを思い出します。

ヤマグワ? 2022/5/3. 浜町公園



お菓子のグミとは関係ありません。とか グミ・キャンディーのグミの原義はゴム、などと書いてあります。わかつとるわい、という私も知らない時は植物のグミから作ったからグミというのかな、とチラッと考えていました。

ハレグミ? 2022/5/25. 浜町公園